

2019 年度 後期

留学生教育・支援センター

【中級 I】シラバス一覧

科目名	曜日・校時	担当者	ページ
中級 I 会話	木 3	松本	... 1
中級 I 作文	水 1	古本	... 2
中級 I 読解	火 3・木 4	永井	... 3
中級 I 聴解	水 3	小谷	... 4
中級 I 漢字	火 2	埴田	... 5
留学生教育・支援センターで開講されている日本語プログラムの各クラスのレベルについて			... 6

2019年度 後期	曜日・校時	木曜日・3校時	コマ数	1コマ
授業科目	中級 I 会話			
担当教員名	松本久美子	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	きょうかしよ 教科書の会話を ほってん 発展させ、トピックについて しぜん 自然な会話ができるようになる。			
授業概要／毎週毎の授業内容を含む きょうかしよ 教科書にある会話の内容を ないよう りかい 理解したあとで、ペアやグループで会話を作り、できるだけ しぜん 自然な会話ができるように れんしゅう 練習します。ペアでの会話テストが2回あります。また、ユニットごとに しゅくだい 宿題があります。				
第1週	10/3	オリエンテーション・Part 0		
第2週	10/10	Part 1 Unit 1		
第3週	10/17	Part 1 Unit 2		
第4週	10/24	Part 1 Unit 3		
第5週	10/31	Part 1 Unit 4		
第6週	11/7	Part 1 Unit 5 (テストのペアを決める)		
第7週	11/14	Part 2 Unit 6		
第8週	11/21	テスト①		
第9週	11/28	Part 2 Unit 7		
第10週	12/5	Part 2 Unit 8,9		
第11週	12/12	Part 3 Unit 10		
第12週	12/19	Part 3 Unit 11		
第13週	1/9	Part 3 Unit 12		
第14週	1/16	Part 3 Unit 13		
第15週	1/23	テスト②		
教科書・教材等	『にほんご会話上手!』岩田夏穂、初鹿野阿れ著、アスク出版			
成績評価の方法・基準等	テスト①30%、テスト②30%、授業への参加度（出席・授業態度）20%、宿題20% 注意：授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。			
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 <u>アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先</u> (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
備考（準備学習等）	私的な理由（ex. 旅行、家族訪問 etc.）によりテストが受けられない場合は追試を認めない。 やむを得ない理由（ex. 母校での手続き・試験 etc., 専門関係：乗船実習、研究発表 etc.）により、テストが受けられない場合は後日テストを実施するが、その場合、点数は獲得点数の90%となる。			

2019年度 後期	曜日・校時	水曜日・1校時	コマ数	1コマ																																																
授業科目	中級 I 作文																																																			
担当教員名	古本裕美	e-mail	授業初日に通知																																																	
授業到達目標	<p>(1) 適当なやり方で、友達や先生に e-mail や手紙を書くことができる。</p> <p>(2) マナーを守って、SNS に投稿できる。</p> <p>(3) 自分のことについて、段落の長さともまとまりで詳しく書くことができる。</p> <p>(4) 基本的な書き言葉のルールを使って、単文を書くことができる。</p>																																																			
<p>授業概要／毎週毎の授業内容を含む</p> <p>授業では、「宿題提出」、「新しい宿題の確認」、「宿題のシェアとフィードバック」、「書く練習」をします。</p> <table border="1"> <tr> <td>第1週</td> <td>10/2</td> <td>Course Orientation, Write your CV</td> </tr> <tr> <td>第2週</td> <td>10/9</td> <td>How to type Japanese (Bring your laptop.)</td> </tr> <tr> <td>第3週</td> <td>10/16</td> <td>Write an e-mail</td> </tr> <tr> <td>第4週</td> <td>10/23</td> <td>Write about your hometown</td> </tr> <tr> <td>第5週</td> <td>10/30</td> <td>原稿用紙の使い方を知る, 人を紹介する</td> </tr> <tr> <td>第6週</td> <td>11/6</td> <td>作り方を説明する</td> </tr> <tr> <td>第7週</td> <td>11/13</td> <td>自分の国と日本を比べる</td> </tr> <tr> <td>第8週</td> <td>11/20</td> <td>自分の意見を述べる</td> </tr> <tr> <td>第9週</td> <td>11/27</td> <td>図・表を説明する</td> </tr> <tr> <td>第10週</td> <td>12/4</td> <td>年賀状を書く</td> </tr> <tr> <td>第11週</td> <td>12/11</td> <td>試験 (1)</td> </tr> <tr> <td>第12週</td> <td>12/18</td> <td>いろいろな書き言葉, 句読点の打ち方</td> </tr> <tr> <td>第13週</td> <td>1/8</td> <td>「だ・である体」で説明する (1)</td> </tr> <tr> <td>第14週</td> <td>1/15</td> <td>「だ・である体」で説明する (2)</td> </tr> <tr> <td>第15週</td> <td>1/22</td> <td>「だ・である体」で意見を述べる</td> </tr> <tr> <td>第16週</td> <td>1/29</td> <td>試験 (2)</td> </tr> </table>					第1週	10/2	Course Orientation, Write your CV	第2週	10/9	How to type Japanese (Bring your laptop.)	第3週	10/16	Write an e-mail	第4週	10/23	Write about your hometown	第5週	10/30	原稿用紙の使い方を知る, 人を紹介する	第6週	11/6	作り方を説明する	第7週	11/13	自分の国と日本を比べる	第8週	11/20	自分の意見を述べる	第9週	11/27	図・表を説明する	第10週	12/4	年賀状を書く	第11週	12/11	試験 (1)	第12週	12/18	いろいろな書き言葉, 句読点の打ち方	第13週	1/8	「だ・である体」で説明する (1)	第14週	1/15	「だ・である体」で説明する (2)	第15週	1/22	「だ・である体」で意見を述べる	第16週	1/29	試験 (2)
第1週	10/2	Course Orientation, Write your CV																																																		
第2週	10/9	How to type Japanese (Bring your laptop.)																																																		
第3週	10/16	Write an e-mail																																																		
第4週	10/23	Write about your hometown																																																		
第5週	10/30	原稿用紙の使い方を知る, 人を紹介する																																																		
第6週	11/6	作り方を説明する																																																		
第7週	11/13	自分の国と日本を比べる																																																		
第8週	11/20	自分の意見を述べる																																																		
第9週	11/27	図・表を説明する																																																		
第10週	12/4	年賀状を書く																																																		
第11週	12/11	試験 (1)																																																		
第12週	12/18	いろいろな書き言葉, 句読点の打ち方																																																		
第13週	1/8	「だ・である体」で説明する (1)																																																		
第14週	1/15	「だ・である体」で説明する (2)																																																		
第15週	1/22	「だ・である体」で意見を述べる																																																		
第16週	1/29	試験 (2)																																																		
教科書・教材等	配布資料																																																			
成績評価の方法・基準等	<p>(1) 宿題 (予習, 復習, facebook への投稿) : 65%</p> <p>(2) 試験(1) : 10%    (3) 試験(2) : 15%    (4) 授業への参加度 : 10%</p> <p>注意: 授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は, 成績評価は与えられません。</p>																																																			
アクセシビリティ	<p>長崎大学では, 全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため, 修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては, 担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」(障がい学生支援室) にご相談下さい。</p> <p>アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先</p> <p>(TEL) 095-819-2006    (FAX) 095-819-2948    (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp</p>																																																			
備考 (準備学習等)	<p>私的な理由 (ex. 旅行, 家族訪問 etc.) によりテストが受けられない場合は追試を認めない。やむを得ない理由 (ex. 母校での手続き・試験 etc., 専門関係: 乗船実習, 研究発表 etc.) により, テストが受けられない場合は後日テストを実施するが, その場合, 点数は獲得点数の90%となる。</p>																																																			

2019年度 後期	曜日・校時	火曜日・3校時 木曜日・4校時	コマ数	2コマ
授業科目	中級 I 読解			
担当教員名	永井智香子	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	初級を終了した学習者が15行から25行程度のまとまった長さの文章が読めるようになること。 文章を読むことを通じて、そこに出てくる語彙や文型が使えるようになること。			
授業概要／毎週毎の授業内容を含む				
基本的に教科書にそって進めていきます。1課を3コマで進める予定です。予定より遅れた場合は復習の時間を削るなどして調整します。				
第1週	10/1	オリエンテーション、ウォーミングアップ	10/3	1課
第2週	10/8	1課	10/10	1課
第3週	10/15	2課	10/17	2課
第4週	10/22	祝日	10/24	2課
第5週	10/29	3課	10/31	3課
第6週	11/5	3課	11/7	4課
第7週	11/12	4課	11/14	4課
第8週	11/19	1課～4課の復習	11/21	小テスト1 (1課～4課のテスト)
第9週	11/26	5課	11/28	5課
第10週	12/3	5課	12/5	6課
第11週	12/10	6課	12/12	6課
第12週	12/17	7課	12/19	7課
第13週	1/7	7課	1/9	8課
第14週	1/14	8課	1/16	8課
第15週	1/21	5課～8課の復習	1/23	小テスト2 (5課から8課のテスト)
第16週	1/28	テスト返却、総まとめ		
教科書・教材等	『中級を学ぼう 中級前期 第2版』スリーエーネットワーク			
成績評価の方法・基準等	小テスト1 35%、小テスト2 35%、宿題20%、授業への取り組み 10% 注意：授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。			
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 <u>アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先</u> (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
備考（準備学習等）	・最終的なシラバスは授業初日に配布します。変更の可能性有 ・私的な理由（ex. 旅行、家族訪問 etc.）によりテストが受けられない場合は追試を認めない。 やむを得ない理由（ex. 母校での手続き・試験 etc., 専門関係：乗船実習、研究発表 etc.）により、テストが受けられない場合は後日テストを実施するが、その場合、点数は獲得点数の90%となる。			

2019年度 後期	曜日・校時	水曜日・3校時	コマ数	1コマ
授業科目	中級I聴解			
担当教員名	小谷 裕子	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	ある程度長文のナチュラルスピードの音声から必要情報を的確に拾うことができる。 研究の基礎となる語彙や表現を音声教材を通して習得し、総合的な日本語力を高める。			
授業概要／毎週毎の授業内容を含む 様々な分野の日本のニュース等を聞くことにより学習や研究の基礎となる語彙や表現を習得し、総合的な日本語力を高める。また、日本に対する理解を深める。				
第1週	10/2	オリエンテーション / plus40 ㊦ (1) 風呂敷		
第2週	10/9	(2) 目の錯覚 (3) 出前はどんなとき何を?		
第3週	10/16	(4) 小さなお金の大きな働き (5) ライオンですか、犬ですか?		
第4週	10/23	(6) 世界で一番早く朝が来る国 (7) 子どもの耳		
第5週	10/30	(8) 日本人の名字 (9) 100円ショップ		
第6週	11/6	(10) 便利? 不便? 電子メール (11) じゃんけん		
第7週	11/13	(12) あいさつの思わぬ効果		
第8週	11/20	中間試験 (13) 空からの贈り物		
第9週	11/27	(14) チンパンジーのアイちゃん		
第10週	12/4	(15) だるまさんがころんだ		
第11週	12/11	(16) 暖かい色、冷たい色		
第12週	12/18	(17) どんなストレスに弱い?		
第13週	1/8	(18) こちら110番、事件ですか、事故ですか?		
第14週	1/15	(19) 「少子化」という言葉		
第15週	1/22	(20) 動物占い / 総まとめ / 学生による授業評価		
第16週	1/29	期末試験		
教科書・教材等	「毎日の聞き取り plus40 ㊦」凡人社 (主教材) 日本語能力試験N3聴解関連教材 (副教材)			
成績評価の方法・基準等	授業への参加度 20%、態度 10%、小テスト 20% 中間試験 15%、期末試験 35% 注意: 授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。			
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員 (上記連絡先参照) または「アシスト広場」(障がい学生支援室) にご相談下さい。 アシスト広場 (障がい学生支援室) 連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
備考 (準備学習等)	私的な理由 (ex. 旅行, 家族訪問 etc.) によりテストが受けられない場合は追試を認めない。 やむを得ない理由 (ex. 母校での手続き・試験 etc., 専門関係: 乗船実習, 研究発表 etc.) により、テストが受けられない場合は後日テストを実施するが、その場合、点数は獲得点数の90%となる。			

2019年度 後期	曜日・校時	火曜日・2校時	コマ数	1コマ
授業科目	中級 I 漢字			
担当教員名	刃田美有紀	e-mail	授業初日に通知	
授業到達目標	今まで勉強した漢字を復習・整理し、新しい漢字や漢字の言葉を使えるようになる。			
授業概要／ 練習問題を解き、グループ活動を通して、辞書なしで漢字を読んだり書いたりするヒントを勉強します。				
第1週	10/1	オリエンテーション		
第2週	10/8	Part 0、1		
第3週	10/15	Part 1、付録		
第4週	10/29	Part 2-1		
第5週	11/5	Part 2-2		
第6週	11/12	テスト1 (Part0～2)		
第7週	11/19	Part 3-1		
第8週	11/26	Part 3-2		
第9週	12/3	Part 3-3、復習		
第10週	12/10	Part 4-1		
第11週	12/17	Part 4-2、復習		
第12週	1/7	テスト2 (Part 3～4)		
第13週	1/14	Part 5-1		
第14週	1/21	Part 5-2 (前半)		
第15週	1/28	Part 5-2 (後半)		
第16週	2/4	テスト3 (Part 5)		
教科書・教材等	『初級が終わったら始めよう にほんご漢字トレーニング』松浦真理子・上妻直博・半田健一 著 アスク出版			
成績評価の方法・基準等	出席・授業態度 5%、宿題 10%、テスト1 20%、テスト2 30%、テスト3 35%注意：授業は全回出席することが原則です。授業に出席した時数が授業を行った時数の3分の2に達しない場合は、成績評価は与えられません。			
アクセシビリティ	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 (TEL) 095-819-2006 (FAX) 095-819-2948 (E-MAIL) support@ml.nagasaki-u.ac.jp			
備考（準備学習等）	私的な理由（ex. 旅行、家族訪問 etc.）によりテストが受けられない場合は追試を認めない。やむを得ない理由（ex. 母校での手続き・試験 etc., 専門関係：乗船実習、研究発表 etc.）により、テストが受けられない場合は後日テストを実施するが、その場合、点数は獲得点数の90%となる。			

**留学生教育・支援センターで開講されている  
日本語プログラムでの各クラスのレベルについて**

クラス名	レベル	レベルについての説明	受験可能な JLPT (日本語能力試験) のレベル	CEFR (ヨーロッパ言語 共通枠) のレベル
初級Ⅰ	初級 前半	初歩的な文法・漢字(100字程度)・語彙(800語程度)を習得し、日常生活に必要な最低限度の会話が でき、平易な文、または短い文章が読み書きできる能力。日本語を150時間程度学習したレベル。 ・具体的な欲求を満足させるための、よく使われる日常的表現と基本的な言い回しは理解し、用いることもできる。 ・自分や他人を紹介することができ、どこに住んでいるか、誰と知り合いか、持ち物などの個人的情報について、質 問をしたり、答えたりできる。 ・もし相手がゆっくり、はっきりと話して、助け船を出してくれるなら簡単なやり取りをすることができる。	N5	A1 A2-1
初級Ⅱ	初級 後半	基本的な文法・漢字(300字程度)・語彙(1,500語程度)を習得し、日常生活に役立つ会話が でき、簡単な文章が読み書きできる能力。日本語を300時間程度学習したレベル。 ・基本的な個人的情報や家族情報、買い物、近所、仕事など、直接関係がある領域に関する、よく使われる文や表現 が理解できる。 ・簡単に日常的な範囲なら、身近で日常の事柄についての情報交換に応ずることができる。 ・自分の背景や身の回りの状況、直接的な必要性のある領域の事柄を簡単な言葉で説明できる。	N4	A2-2
中級Ⅰ	中級 前半	基本文法の応用ができ、漢字(700字程度)・語彙(3,500語程度)を習得し、一般的なことがら、日常的 な話題について、簡単な会話が でき、読み書きできる能力。日本語を400時間程度学習したレベル。 ・仕事、学校、娯楽で普段出会うような身近な話題について、標準的な話し方であれば主要点を理解できる。 ・その言葉が話されている地域を旅行しているときに起こりそうな、たいいてい事態に対処することができる。 ・身近で個人的にも関心のある話題について、単純な方法で結びつけられた、脈絡のある文を作ることができる。 ・経験、出来事、夢、希望、野心を説明し、意見や計画の理由、説明を短く述べる ことができる。	N3	B1
中級Ⅱ	中級 後半	やや高度な文法・漢字(1000字程度)・語彙(6,000語程度)を習得し、少し高度な一般的 なことがら、 日常的な話題について、会話が でき、読み書きできる能力。日本語を600時間程度学習したレベル。 ・自分の専門分野の技術的な議論も含めて、抽象的かつ具体的な話題の複雑な文の主要な内容を理解できる。 ・お互いに緊張しないで母語話者とやり取りができるくらい流暢かつ自然である。 ・かなり広汎な範囲の話題について、明確で詳細な文を作ることができ、さまざまな選択肢について長所や短所を示 しながら自己の視点を説明できる。	N2	B2
上級Ⅰ	上級 前半	高度な文法・漢字(1,500字程度)・語彙(8,000語程度)を習得し、大学における学習・研究の基礎とし て役立つことを目指す。日本語を800時間程度学習したレベル。 ・自分の専門分野に関する非常に専門的な資料から、情報、考え、意見を読み取ることができる。 ・論拠、論点を整然と展開して、エッセイやレポートを書くことができる。その際、重要な点や関連する補足事項の詳 細を、適切に強調することができる。 ・正確に自分の考えや意見を表現できる。また、説得力をもって議論の複雑な道筋を提示し、それに反応できる。 ・記述とプレゼンテーションを明確かつ体系的に展開できる。その際、要点を失わずに、関連する詳細情報を付け加え て、内容を補足できる。		
上級Ⅱ	上級 後半	高度な文法・漢字(2,000字程度)語彙(10,000語以上)を習得し、大学における学習・研究の基礎とし ても役立つような総合的に高い日本語レベル。日本語を1000時間以上学習したレベル。 ・いろいろな種類の高度な内容のかなり長い文を理解することができ、含意を把握できる。 ・言葉を探しているという印象を与えずに、流暢に、また自然に自己表現ができる。 ・社会的、学問的、職業上の目的に応じた、柔軟な、しかも効果的な言葉遣いができる。 ・複雑な話題について明確で、しっかりとした構成の、詳細な文を作ることができる。その際、文を構成する字句や 接続表現、結束表現の用法をマスターしていることがうかがえる。	N1	C1 C2

※留学生教育・支援センターでは、以下のような日本語クラスを開講しています。

初級Ⅰ (5単位, 週5コマ)	中級Ⅰ読解 (2単位, 週2コマ)	上級Ⅰ読解 (2単位, 週2コマ)
初級Ⅱ (5単位, 週5コマ)	中級Ⅰ聴解 (1単位, 週1コマ)	上級Ⅰ総合 (2単位, 週2コマ)
	中級Ⅰ会話 (1単位, 週1コマ)	上級Ⅱ総合A (2単位, 週2コマ)
	中級Ⅰ作文 (1単位, 週1コマ)	上級Ⅱ総合B (2単位, 週2コマ)
	中級Ⅰ漢字 (1単位, 週1コマ)	上級Ⅱ総合C (2単位, 週2コマ)
	中級Ⅱ読解 (2単位, 週2コマ)	上級Ⅱ総合D (2単位, 週2コマ)
	中級Ⅱ聴解 (1単位, 週1コマ)	日本語能力試験 N1 対策講座 (1単位, 週1コマ)
	中級Ⅱ会話 (1単位, 週1コマ)	
	中級Ⅱ作文 (1単位, 週1コマ)	
	中級Ⅱ漢字 (1単位, 週1コマ)	
	中級総合A (1単位, 週1コマ)	
	中級総合B (1単位, 週1コマ)	

\*週1コマとは、1週間に90分の授業を1回行うことを指します。

(本ページのみ：2015/07/30作成，2018/01/26更新)